

# 記録について学ぼう！

障害福祉サービス事業所等の職員に求められる資質の一つとして、記録の技術があります。その技術は利用者の個別性に配慮した専門的な支援・サービスの向上およびチームケアには欠かせないものです。また、記録は利用者の状況を把握するための資料、職員間の情報共有のツールとして、利用者との信頼関係を高めるために重視されています。このような記録の持つ意義や基本的な方法について学びます。

- 【日 程】 令和6年8月19日（月）15:00～17:00
- 【講 師】 保正 友子 氏  
（日本福祉大学社会福祉学部長・教授）
- 【場 所】 障害者支援センター松が丘園 3階研修室  
（相模原市中央区松が丘1-23-1）
- 【対象者】 ①相模原市内在住か在勤の相談支援事業所の相談支援専門員  
②相模原市内在住か在勤の障害福祉サービス事業所等の職員等  
③相模原市行政機関の相談に携わる職員  
④相模原市在住か在勤の障害児者に関わる関係者等
- 【定 員】 25名

## 【申込み方法】

下記の二次元コードから、受付フォームにご入力下さい。

## 【申込み締め切り】

令和6年8月15日（木）

## 【お問合せ】

相模原市立障害者支援センター松が丘園

福祉研修センター（担当：北澤・天野）

電 話 042（758）2121

【主 催】 社会福祉法人相模原市社会福祉事業団



申込用二次元コード



PC用 URL

<https://sagamihara-shafuku.or.jp/study/forms/b2.html>